

コミュニティ・スクール絹

小山市立絹義務教育学校 地域連携部

第65号 (令和6年6月発行)

第1回学校運営協議会 報告

令和6年5月17日(金)に開催した学校運営協議会での内容のうち、熟議の部分抜粋・要約したものを報告します。

学校経営方針は、ホームページに掲載しています。



委員さんのお声を掲載しています。

1. 令和6年度の学校経営方針について

- ・ 文明社会に頼りすぎているので、体力づくりがこれからの課題である。
- ・ 児童生徒の成長において、「思いやりのある温かな」という努力点は重要である。
- ・ 家庭で親子の話合いができていないか。子どもの話を聞く時間を作ってほしい。
- ・ 「子どもが何も話してくれない」という保護者がいる。親子の関係は大切である。子どもたちが楽しめる機会を作っていきたい。
- ・ 思いやりの心の育成が大切。学校と協力し、思いやりのある子の育成に努力したい。
- ・ 学年だより等の言葉が、子どもたちや保護者の気持ちに寄り添うもので、温かく安心できる。子どもたちも他者への想像力豊かに思いやりの心と夢をもち、楽しい学校生活が送れることを願っている。
- ・ 「めざす教職員像」の中に「働き方改革」がある。先生方も無理はしないでほしい。
- ・ 学校を中心に、たくさんの組織があることを知らない人が多い。一つ一つの組織が成果を出し、つなげていくことが大切。
- ・ この話合いがこの会だけで終わってしまうことのないようにしたい。登下校見守りなど、やれる人がやるのではなく、みなさんに広く知らせることが大切である。

2. 令和6年度教育活動について

- ・ 絹公民館の「学びの教室」に参加している人数は何人いるのか。
→ [学校より回答] 少ない。休日に、学習環境を提供することが「学びの教室」の意図である。現状を伝えて工夫していきたい。

3. 今年度の活動計画について [学校より]

- ・ 第2回7月30日(火)、第3回12月11日(水)、第4回2月14日(金)
- ・ その他、各授業参観等

コミュニティ・スクール「地域とともにある学校づくり」

学校と家庭の協働

～地域とつながる、地域で支える～

学校と地域の協働



PTA



学校



地域の人々

地域の皆様やボランティアの方々と連携した学校教育活動

養 蚕

特別非常勤講師の野澤正義様に、一日3回来校いただき、1・2年生が養蚕に挑戦しました。桑の葉の与え方や温度・湿度の管理等アドバイスをいただきながら取り組みました。6月17日の収繭式まで約1か月お世話になりました。



中島橋花植え

4年生が、中島弥生会のみなさまと一緒に、中島橋西側の花壇に花苗を植えました。昨年11月にも御指導いただきながら活動したので、手際よく進めることができました。絹公民館の方々にも御協力いただき、きれいな花壇ができあがりしました。



登下校の見守りありがとうございます！

毎朝そして下校時刻に合わせて、児童生徒の見守りをしていただき、本当にありがとうございます。おかげで、子どもたちが安全に登下校することができています。



7月の主な予定

- | | |
|---------|---------------------------------|
| 2日(火) | きぬの里訪問 [4年]
せきれい移動図書館 [1～6年] |
| 3日(水) | 授業参観 [7～9年] |
| 4日(木) | 生きもの調査 [6年]
実力テスト [9年] |
| 5日(金) | クラブ [4～6年] |
| 9日(火) | 煮繭・角真綿かけ体験 [3年] |
| 18日(木) | 全校共遊 |
| 19日(金) | 終業式 |
| 20日(土)～ | 夏休み |

※7月中に、各部活動の県総合体育大会が実施されます。
種目により、開催日が異なります。

散歩をしながら見守りを
お願いできれば幸いです。
ベストをお配り
していますので、学校ま
でお問い合わせください。



小山市立絹義務教育学校

〒323-0155 小山市福良 2240-1
TEL 0285 (49) 0141
FAX 0285 (49) 2764
Eメール kinugimu@oyama-tcg.ed.jp



絹義務教育学校
ホームページ

問合せ：前期課程教頭 大高